

自彊前進

NO. 28 令和5年10月23日(月)

新潟大学附属新潟中学校 学校だより

文責 教頭

※ 自彊前進…自ら努め励み、前に進むこと
(校歌3番の文言から)

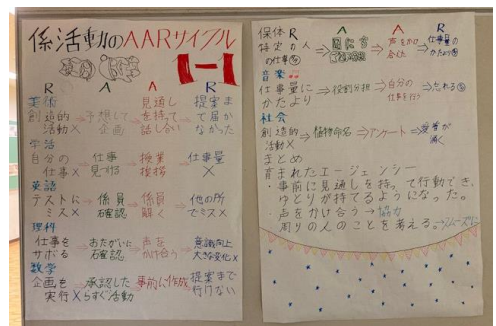
題字 西村直子

教育研究発表会に向けて

今週木曜日と金曜日に、教育研究発表会が開催されます。2日間開催は、附属中学校の歴史で初めてではないかと思えます。教育研究校として大切な取組で、当日は多くの教育関係者が来校されます。

今年度初めの全校集会で、研究主任である田中健太先生から、「エージェンシー」「ウェルビーイング」「AAR」という言葉が示されました。これらは当校の授業研究において使用されている言葉ですが、生徒も日常活動で用いています。当校のように授業研究で用いられる言葉を生徒と共有している学校は、全国的にもとても珍しいと思えます。

教育研究発表会に参加される先生方や学生に、希望や明日への活力を与えることは、当校の求めるウェルビーイングだと思います。みんなで協力し、参加者にとっても私たちにとっても実りある会になるよう頑張りましょう！



昨年度の教育研究発表会の様子



活動の様子



ゲストティーチャーによる
マット運動の指導



美術館訪問の様子



附属小学校にアンケートを依頼する様子



研究会に向けて、校内美化、環境整備に努めています。先日は、整美部によるワックス掛けが行われました。教室の机、いすをすべて廊下に出し、放課後に行いました。翌日の朝に早く登校した生徒たちは、自分たちで判断し、黙々と教室の復旧をしていました。黒板に座席表を書き、一人一人の机、いすを丁寧に運んでいる姿に感動しました！